

第7回越前町学校教育環境検討委員会 会議録

日 時 令和3年2月22日（月）

午後7時00分～8時00分

場 所 越前町生涯学習センター

2階 第1・2会議室

1. 開 会

2. 委員長あいさつ

3. 協議事項

（1）越前町の学校教育環境に関する提言書（案）について

委員長

今日の協議事項は、学校教育環境に関する提言書についてです。
事務局の方からご説明いただきます。よろしくお願いいたします。

（事務局説明）

委員長

まず、提言書15項までについて、ご質問ご意見を伺います。

委 員

提言書には越前町の財政を踏まえた記載がありませんが、最終的に財政も含め理事者が判断するのであれば、具体的な内容を記載してもよいのではないですか。理事者にお任せというのではなく、越前町の厳しい状況を踏まえ、ある程度踏み込んで判断しやすいような提言があってもよいのではないかと思います。

委員長

貴重なご意見ありがとうございます。
ご意見について事務局いかがでしょうか。

事務局

15項に適正規模の基準があり、小中学校ともに、クラス替えが可能な1学年2学級以上が望ましいとの考え方を示させていただいております。理事者にお任せという考えではありません。

もうひとつご意見は、提言書に具体的な学校名を出すというご意見でよろしいでしょうか。

委員 学校名を出すのではなく、ある程度の範囲の中で学校数を決めて、提言に盛り込んだらよいのではないかということです。

事務局 提言書を頂いた後、各地区で説明会等を開催することになるかと思いますが、その中での色々な意見を踏まえ、具体的な方向性を決めていくことになるかと考えています。

委員長 15項までについて、他にいかがでしょうか。
それでは、後半の16項以降について、全面改訂に近いのですが、ご検討いただきたいと思います。

委員 提言書は、非常に良くまとめられており大変感激しております。
人は、人との関りがもてる環境を作る過程が大事だと思います。そういう意味で、小中学校ではたくさんの人と接するために、ある程度の学校規模が必要だと思います。

委員長 貴重なご意見ありがとうございました。
他にいかがでしょうか。

委員 提言書は、素晴らしいものになっていると思います。
16項で、適正規模・適正配置の言葉があまりにも重なっているので、読みにくいと感じました。また、書き方として、私たちは望ましい学校の教育環境について、学校規模に関わる課題から導かれる適正規模・適正配置の基準について話し合ってきたので、伝わりやすく直していただくとありがたいと思います。

委員長 今のご意見どうでしょうか。確かに言葉が重なると思います。

事務局 わかりやすく修正させていただきたいと思います。

委員長 皆さんそれでよろしいでしょうか。他にいかがでしょうか。
それでは、もう一度1項から全部通してのご意見がありましたらお願いします。事務局から補足で何かありますか。

事務局 提言書(案)とあわせて、資料編を提出させていただいています。内容については、要綱と委員名簿、協議経過となっております。

委員長 概ねこのような形で進めさせていただいてよろしいでしょうか。

委員 最後の「おわりに」について、文章一つ一つが長いと思います。もう少し文章を切って読みやすくなると個人的に思います。

委員長 テクニカルな問題だと思いますので、工夫していただけますか。他にいかがでしょうか。

委員 関係のない話かもしれませんが、部活動のために、鯖江に住所を移して学校に通っている子どもが何人もいます。練習時間の確保という問題もありますが、流出を防ぐために、合同チームを組むなど対応する必要があると思います。このような問題も同時進行で進めていただけるとありがたいです。

委員長 ありがとうございます。部活動についてご意見がありました。このことについて、事務局で何かありましたらお願いします。

事務局 中学校部活動の適正数などについては議論になっています。県の方針に準じ、越前町においても、指導内容の充実や、生徒の安全の確保、教員の長時間勤務の解消の観点から、教員数の概ね2分の1の部活動数にする方向です。このようなことから、部活動を増やすことは非常に厳しいと考えております。

委員長 よろしいでしょうか。

委員 部活動を増やして欲しいわけではなく、越前町内の部活を自由に選択して合同で出来ないのかという考えで、適正配置と同時進行で行うと、お互いのコミュニケーションも図れると思いました。

委員長 新たな解釈の捉え方だと思います。委員の中にも学校関係者がいらっっしゃいますが、もし何かありましたらお願いします。

委員 部活動は、教員の働き方改革の中で、大きな課題を抱えております。自分の好きな競技が出来る環境は、これから求められるものですが、中体連という組織で部活動を行っている現在では、色々制限がかかり難しいと感じています。
クラブチームなど、社会スポーツの中で、各協会が行う大会に参加することも一つの方法だと思います。

委員長 | 現状ですとまだ時間がかかるようですが、いかがでしょうか。
貴重なご意見ありがとうございました。
他にいかがでしょうか。

それではこのあたりで、締めという形にしたいと思います。

(2) その他

委員長 | その他について、事務局何かございますか。

事務局 | その他については特にありません。

委員長 | 他の委員のみなさんから、その他についてございませんか。
ないようですので、本日の第7回目の委員会は全て終了させていただきます。限られた時間の中で大変熱心にご協議いただきまして、ありがとうございました。

(委員会最後にあたってのお礼と挨拶)

4. 閉会

副委員長ごあいさつ

教育長あいさつ

〔出席委員〕 16名

〔欠席委員〕 3名

〔事務局〕 教育長・教育委員会事務局長・学校教育課長・町指導主事2名・
学校教育課職員5名